

2024年4月1日 発行

イオンコンパス株式会社
流通視察ドットコム

↓その他情報はサイトにアクセス!
<http://www.ryutsu-shisatsu.com/>

■ ホールフーズが新フォーマット小型店舗をオープン予定(3/5)

アマゾン傘下のオーガニック食品小売りチェーン大手の**ホールフーズ**が、今年の秋に新しい小型フォーマットの店舗「ホールフーズ・デイリーマーケット(Whole Foods Daily Market)」をニューヨーク・マンハッタンのアッパーイーストサイドの1175 Third Ave (Upper East Side of Manhattan at 1175 Third Ave.) にオープンすると発表しました。この店舗を含め、すでにニューヨーク市内5か所に新フォーマット店舗用の用地との契約を済ませているということです。

新フォーマット店舗は、従来のホールフーズ店舗の平均3,700㎡の半分から4分の1で、650㎡~1,300㎡のサイズになるようですが、アマゾン独自の手のひら認証によるショッピングと決済が可能なアマゾン・ワンの他、セルフチェックアウトと通常のレジが設置されるということです。

ホールフーズは2015年から2019年まで同様に小型フォーマットの店舗である365 by Whole Foods Marketを展開しておりました。独自ブランドの365をメインとしてそれまでのホールフーズよりも低価格を売りに12店舗まで拡大しましたが、アマゾン傘下となったホールフーズも同時に低価格を目指す方向に舵を切ったことで、小型店舗の365 by Whole Foods Marketは一旦終了となっております。

ホール・フーズ・デイリーマーケットは今後ニューヨークだけでなく他の都市への拡大も視野に入れているということです。

■ アルディが2028年末までに800店舗を出店予定(3/8)

アメリカ38州で約2,300店舗を展開しているドイツ発ハード・ディスカウントチェーン大手の**アルディ (Aldi)** は、2028年末までに新たに800店舗を出店すると発表しました。この800店舗の追加という大規模の5カ年計画に90億ドル以上の投資をする予定で、特に北東部と中西部での存在感を強化したいということで、このエリアで約330店舗を追加予定です。

更にカリフォルニア州とアリゾナ州でも店舗拡大をして行くということです。

また[昨年8月に当トレンドピックアップ](#)でもご紹介した通り、

※記事(8月17日付 [アルディが大規模買収を発表 / http://www.ryutsu-shisatsu.com/16922372965302](#))

サウスイースタン・グローサース傘下のウィンディキシー、ハーベイズの約400店舗の買収で合意しており、その手続きもほぼ完了したようです。

アルディの店舗では、一般的なスーパーマーケットよりも約40%安い買い物ができるということで、全米各地からアルディへの出店要請が続いているということです。

2024年4月1日 発行

イオンコンパス株式会社
流通視察ドットコム

↓その他情報はサイトにアクセス!

<http://www.ryutsu-shisatsu.com/>

■ ファミリーダラー600店舗を閉店(3/14)

ダラーショップ大手のダラーツリーは、傘下のファミリーダラー事業の抜本的な見直しを図り、2024年度上半期中に業績不振のファミリーダラー店舗を特定し、約600店舗の閉鎖する予定であると発表しました。それ以外にも、リース期間が満了する370のファミリーダラー店舗と30のダラーツリー店舗も閉鎖予定で、トータルで1,000店舗の閉鎖となります。

ファミリーダラーは2015年にダラーツリーに買収され、2024年2月末時点で約8,450店舗を展開しています。

2月3日に終了した四半期の純損失が17億1,000万ドルに上ったことが今回の大規模閉店の最大の要因です。

■ メルカドーナが好調な業績を発表(3/15)

スペインのスーパーマーケット市場でトップシェア（2023年末現在26.1%）を持つメルカドーナ（Mercadona）は、2023年度の年間売上が前年比で約15%アップの約355億ユーロと好調な結果だったと発表しました。

メルカドーナはスペイン国内で約1,620店舗と、ポルトガルで49店舗を展開していますが、スペインでの売上が約341億ユーロ、ポルトガルが約14億ユーロだったということです。

同社は2024年以降もスペインとポルトガルでの事業を拡大するために、今後5年間で50億ユーロを投資するという予定です。

2015年から22年にかけて温室効果ガスの排出量を38%削減することにも成功し、昨年1年間だけで224基の太陽光発電設備の増設に4,200万ユーロを投じるなど環境問題も積極的に取り組んでいます。

昨年1年間でスペインで約3,200人、ポルトガルで約1,800人の新規雇用も創出しており、総従業員数は約104,000人ということです。

因みにスペインにおけるスーパーマーケット市場のトップ3は次の通りです。

① メルカドーナ (Mercadona)	26.1 %
② カルフル (Carrefour)	10.0 %
③ リドル (Lidl)	6.3 %

2位のカルフルはフランス、3位のリドルはドイツと、他国からの企業が入っているのが特徴となっています。

■ リドルがガーデンセンター併設店舗を拡大(3/27)

ドイツ発ハード・ディスカウントチェーン大手のリドル（Lidl）は、アメリカ国内で約170店舗を展開していますが、屋外ガーデンセンターを併設したフォーマットの店舗を急速に拡大すると発表しました。

3月27日から5月28日にかけて、9つの州（ジョージア州、ノースカロライナ州、サウスカロライナ州、バージニア州、メリーランド州、デラウェア州、ペンシルベニア州、ニュージャージー州およびニューヨーク州）の76店舗をガーデンセンター併設店舗に改装するという予定です。

地元の栽培農家と提携し、一年生植物、多年生植物、食用植物やガーデン用品等を取り扱うということです。